

AC 式サイクロンスティッククリーナー SCA-112

取扱説明書(WEB)

AC 式サイクロンスティッククリーナー

型番:SCA-112



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P9](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

本製品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

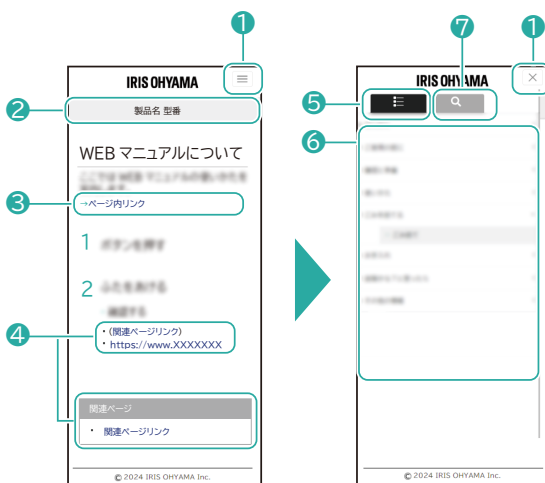
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

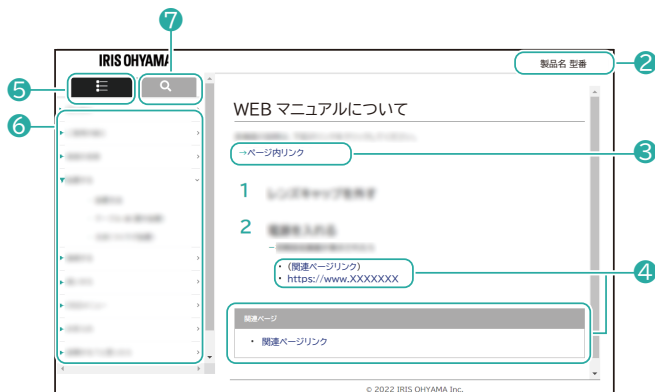
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

用途に合わせて上手に使い分け.	7
用途に合わせて上手に使い分け.	7
ご使用前に.	9
安全上の注意.	9
使用上の注意.	13
確認と準備.	14
各部の名称.	14
付属品.	16
クリーナーの組み立て.	17
使いかた.	18
掃除する.	18
ハンディクリーナーとして使用する.	20
ごみを捨てる.	21
ごみ捨て.	21
お手入れ.	23
ダストカップ.	23
本体・延長パイプ・フロアヘッド外側・付属品の汚れ.	25
本体風路・延長パイプ・フロアヘッドのごみ.	26
困ったときは.	27
吸引力について.	27

本体について.....	28
モーターの過熱保護装置について.....	29
別売品・消耗品について.....	30
別売品について.....	30
その他の情報.....	31
廃棄について.....	31
仕様.....	32
保証とアフターサービス.....	33
お問い合わせ.....	34

用途に合わせて上手に使い分け

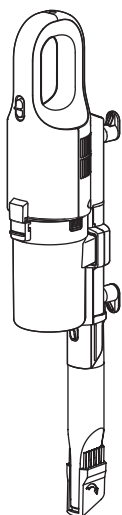
用途に合わせて上手に使い分け



家具などのせまいすき間には…



すき間ノズル

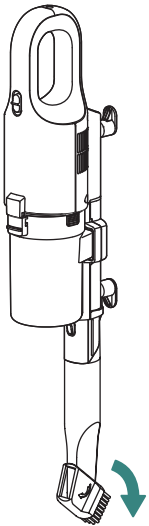


[クリーナーの組み立て P17](#) を参照

窓のサッシには…



すき間ノズル



先端を回転させてブラシノズルとしても使用できます。



[クリーナーの組み立て P17](#) を参照

ご使用前に

安全上の注意




最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P9](#)

→ [注意 P11](#)

図記号の意味

 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
--	--	--



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">電源プラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">乳幼児に電源プラグに触れさせない けがや感電の原因になります。電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけどや火災の原因になります。 電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードを傷つけない持ち運び時に電源コードを引っ張らない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないで

	<p>ください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。 コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電・発煙のおそれがあります。 <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常な音やにおいがする 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする 触れるとピリピリ電気を感じる <p>➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへ お問い合わせください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> スプレーをかけたり、吸わせたりしない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない 油煙や湯気を吸わせない カーペット用洗剤など、泡状・液状のものを吸わせない 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない 吸い込むと火災の原因になります。
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産に損害が発生するおそれがある内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none">・ 掃除以外の用途に使用しない 異常動作・火災の原因になります。・ 業務など家庭用以外で使用しない 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 運転中にダストカップを外したり、電源コードを巻き付けたりしない 事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 延長パイプが破損しているときは使用しない 破損してけがの原因になります。修理については修理専用コールへご連絡ください。
 火気禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 火気・暖房器具などに近づけない 吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない・ 排気口をふさがらない 過熱による変形・故障・火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 乗ったり、寄りかかったりしない・ 幼児の手の届く範囲では使用しない・ 子どもに遊ばせない けがの原因になります。・ 屋外では使用しない 故障してショートや火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 移動するときは必ずハンドルを持つ 延長パイプを持って本体をぶら下げたり、フロアヘッドを持って移動したりしないでください。落下してけがの原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- ・ 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
使用上の注意 火災・感電の原因になります。

使用上の注意

- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
 - 水や液体、ぬれたごみなど
 - 多量の粉(消火器の消火剤など)
 - 針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
 - 多量の砂、小石など
 - ペットの糞などが付着したもの
 - 多量のごみ
 - 大きなごみ
 - ビニール袋やストッキングなど内部につまりやすいもの
- 本製品は防磁設計ではありません。本製品の近くに時計や磁気カード(クレジットカード)など磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。

— 保護装置について

ダストカップがごみでいっぱいな状態や、排気フィルターやスポンジフィルターが目詰まりした状態で使用し続けるとモーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

保護装置が働いたら

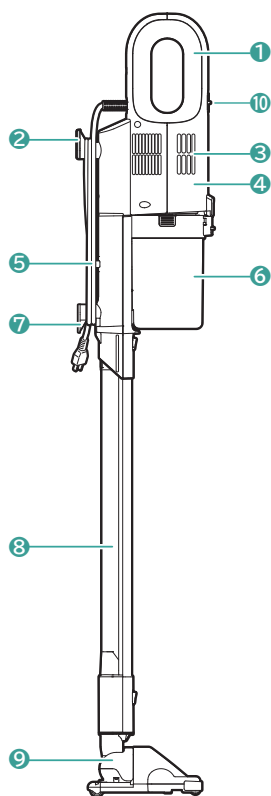
- 本体の電源スイッチを「OFF」にしたあと、電源プラグをコンセントから抜く。
- ダストカップと排気フィルター、スポンジフィルターをお手入れする。
- フロアヘッド、延長パイプなどに詰まりがないことを確認する。
- 涼しい場所におく。

約 1 時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

確認と準備

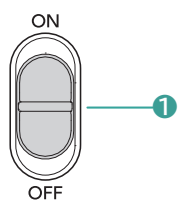
各部の名称

— 本体



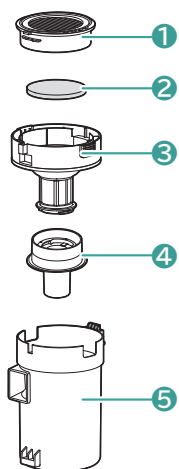
- ① ハンドル
- ② コードフック上
- ③ 排気口
- ④ 本体
- ⑤ コードホルダー
- ⑥ ダストカップ
- ⑦ コードフック下
- ※回転しません。
- ⑧ 延長パイプ
- ⑨ フロアヘッド
- ⑩ 操作部

—操作部



- ① 電源スイッチ

—ダストカップ



- ① 排気フィルター
- ② スポンジフィルター
- ③ サイクロンユニット(上)
- ④ サイクロンユニット(下)
- ⑤ ダストカップケース

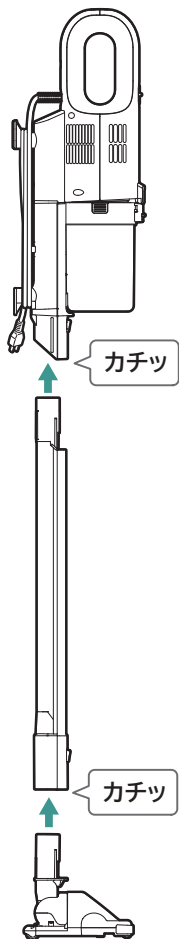
付属品



すき間ノズル

クリーナーの組み立て

- ・本体に延長パイプを差し込んでください。
- ・延長パイプにフロアヘッドを差し込んでください。



使いかた

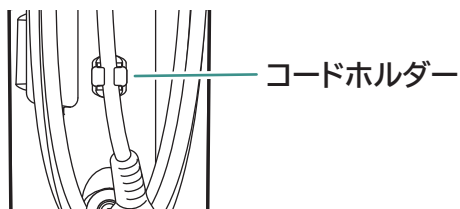
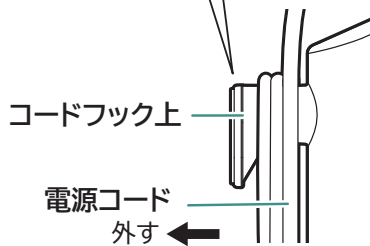
掃除する

— 電源コードの取り外し方法

コードフック上を回転させると電源コードが外れやすくなります。

※コードフック下は回転しません。

収納時は電源コードをコードフックに巻き付け、コードホルダーでとめてください。

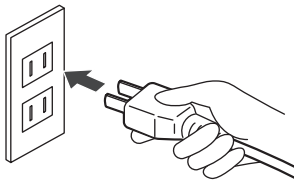


注意

- 電源プラグの抜き差しを行う際は、必ず電源スイッチをスライドさせて OFF にしてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用後は、電源プラグを差し込んだまま放置せず、必ずコンセントから抜いてください。

電源プラグを差し込む

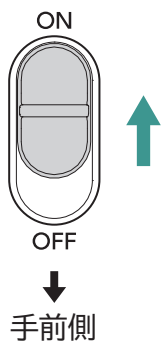
1



電源を入れる

ON にスライドする

2

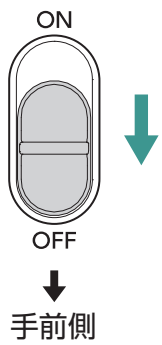


3 掃除をする

電源を切る

OFF にスライドする

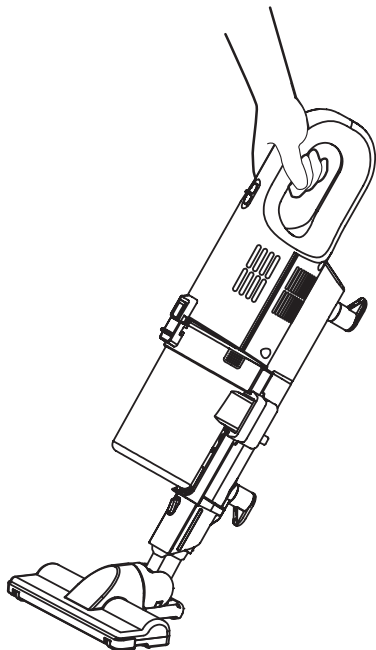
4



ハンディクリーナーとして使用する

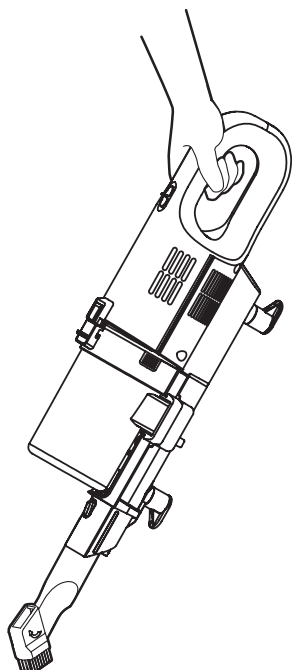
—フロアヘッド

- 延長パイプを取り外して、ハンディクリーナーとして使用することもできます。



—すき間ノズル

- 延長パイプを取り外して、ハンディクリーナーとして使用することもできます。

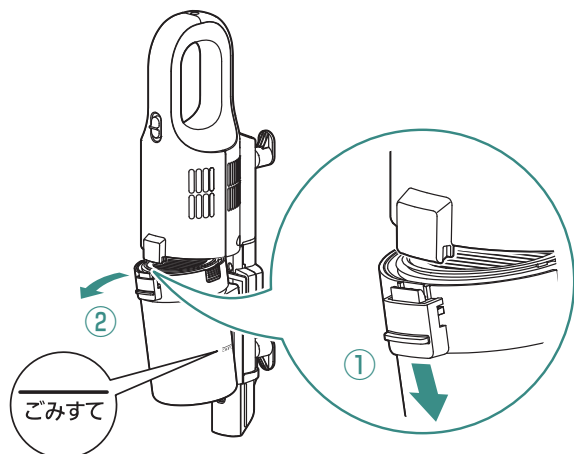


ごみを捨てる

ごみ捨て

ダストカップのごみは、ごみすてライン(目安)を超える前に捨ててください。

- ① ダストカップ取り外しボタンをスライドさせる
- ② ダストカップが外れるので、前に引き出すようにして外す

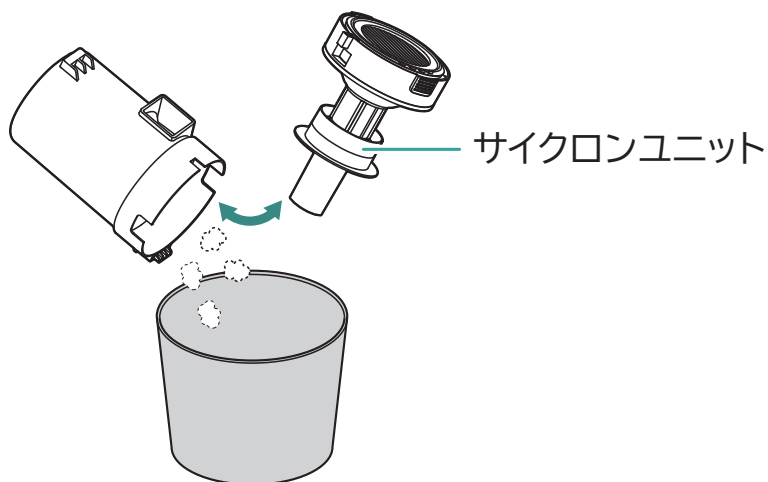


注意

・ダストカップ取り外しボタンをスライドさせずに無理に取り外すと、破損の原因になります。

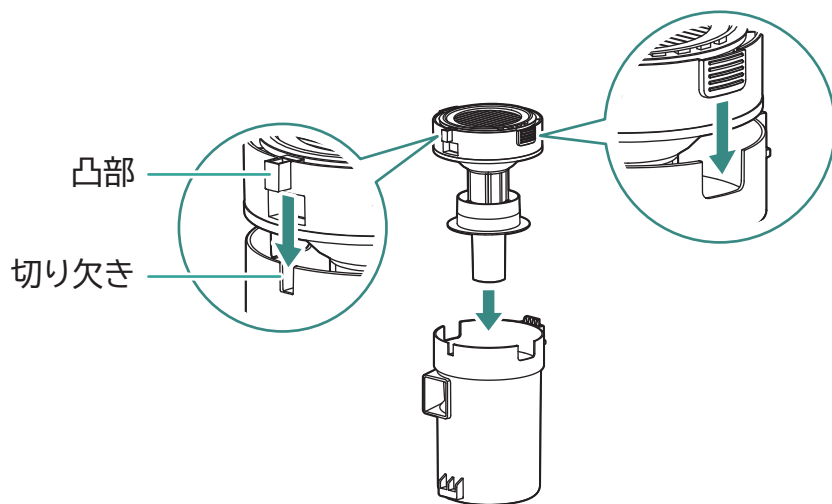
サイクロンユニットを上へ引いて取り外し、ごみを捨てる

※ ごみが飛び散らないように、必ずごみ箱の上で行ってください。



ごみ捨て後、サイクロンユニットを取り付ける

サイクロンユニットの凸部をダストカップケースの切り欠きに合わせて、まっすぐ奥までしっかり取り付けてください。

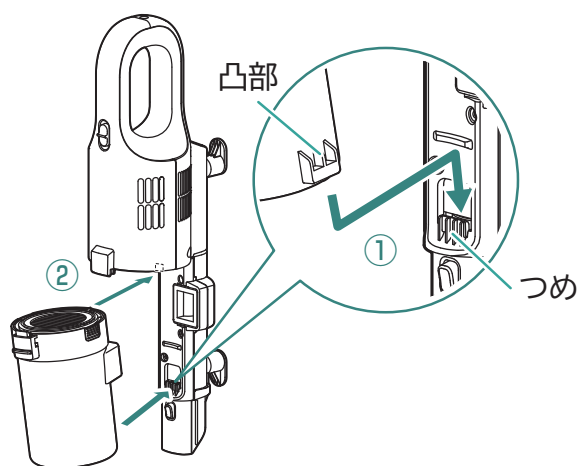


① ダストカップ下側の凸部を本体のつめにひっかける

② ダストカップ上部を、カチッと鳴るまで押し込む

※ ダストカップ取り外しボタンが確実に閉まっていることを確認してください。

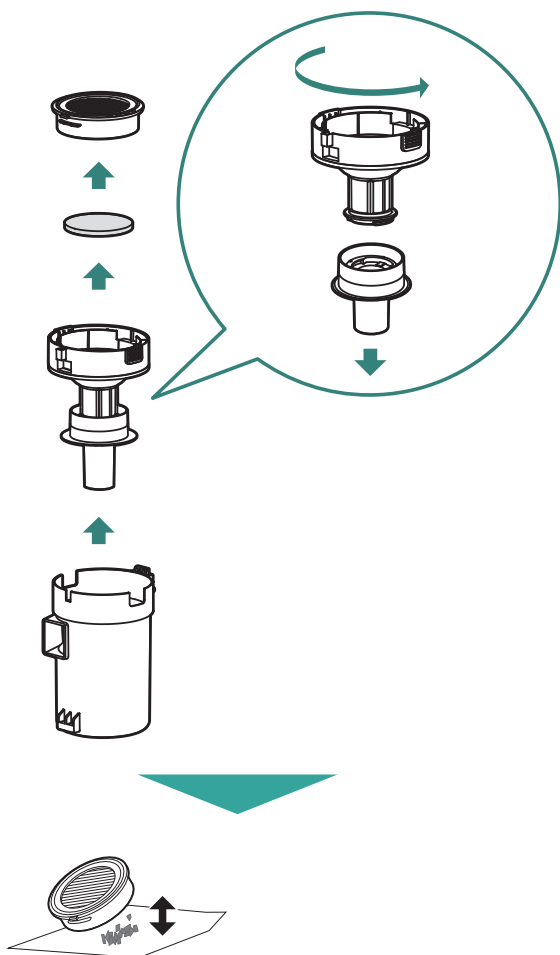
4



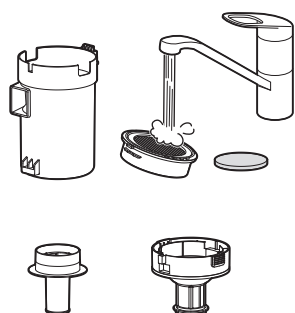
お手入れ

ダストカップ

ダストカップを取り外し、ごみを落として水洗い(1 か月に 1 回程度)



サイクロンユニット・ダストカップケース・排気フィルター・スポンジフィルターは、軽くはたいてごみを落とした後、水洗いしてください。



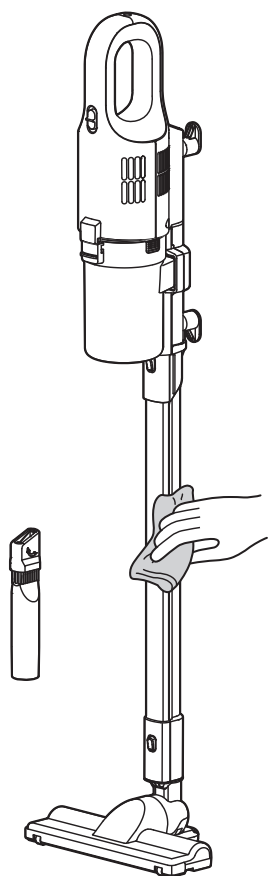
- 水洗いした後、よく水を切り、風通しのよい場所に約 24 時間置き、十分に乾かしてください。水分が残っていると、吸い込まれてモーターの故障または異臭の原因になります。

- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。
変形や故障の原因になります。
- 本体、電源コードには水をかけないでください。
感電・けが・故障の原因になります。

本体・延長パイプ・フロアヘッド外側・付属品の汚れ

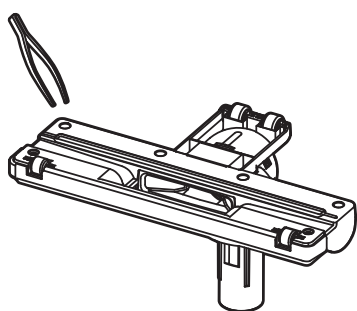
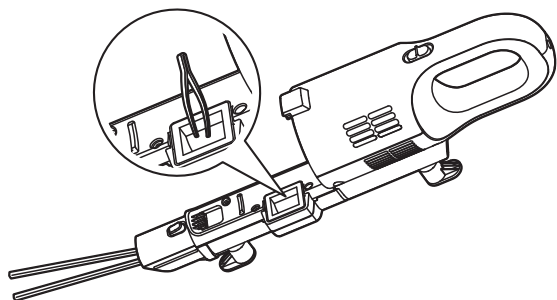
- ・ 運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをする。
- ・ 洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤・化学ぞうきんなどは使用しない。

本体・延長パイプ・フロアヘッド外側・すき間ノズルなどを拭く(1週間に1回程度)



本体風路・延長パイプ・フロアヘッドのごみ

本体風路・延長パイプ・フロアヘッドのごみはピンセットなどで取り除く(1か月に1回程度)



困ったときは

吸引力について

－吸引力が弱い

→ダストカップがきちんと取り付けられていない

ダストカップが正しく取り付けられているかご確認ください。([ごみ捨て P21](#))

－吸引力が弱い／運転音が大きい

→ダストカップにごみがつまっている

・ ごみを捨ててください。([ごみ捨て P21](#))

・ ごみすてライン以上にごみをためないでください。

→排気フィルター・スポンジフィルターが目詰まりしている

ダストカップを取り外して、排気フィルター・スポンジフィルターのお手入れをしてください。([ダストカップ P23](#))

→本体風路・延長パイプ・フロアヘッドにごみがつまっている

つまっているごみをお手入れして取り除いてください。([本体風路・延長パイプ・フロアヘッドのごみ P26](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または [アイリスコール](#) へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P34](#)

本体について

－ダストカップが取り付けできない

→ダストカップ下側の凸部が本体のつめにひっかかっている

ダストカップ下側の凸部が本体のつめに確実にひっかかるようにしてから、上部を押し込んでください。([ごみ捨て P21](#))

－使用中、本体が温かくなる

→モーターの発熱のため、本体が少し温かくなる

異常ではありません。ゴミ捨て、お手入れをすることで発熱が緩和されます。([ごみ捨て P21](#)、 [ダストカップ P23](#)、 [本体・延長パイプ・フロアヘッド外側・付属品の汚れ P25](#)、 [本体風路・延長パイプ・フロアヘッドのごみ P26](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または [アイリスコール](#) へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P34](#)

モーターの過熱保護装置について

本体や排気(本体側面)は運転中や運転後に熱くなりますが、異常ではありません。しかしダストカップがごみでいっぱいな状態や、排気フィルターやスポンジフィルターが目詰まりした状態で使用し続けるとモーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

● 保護装置が働いたら

- 本体の電源スイッチを「OFF」にしたあと、電源プラグをコンセントから抜く。
- ダストカップと排気フィルター、スポンジフィルターをお手入れする。
- フロアヘッド、延長パイプなどに詰まりがないことを確認する。
- 涼しい場所におく。
約 1 時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- [お問い合わせ先 P34](#)

別売品・消耗品について

別売品について

WEB マニュアルを参照のうえ、お買い上げの販売店またはアイリスプラザでお買い求めください。

- ・ [排気フィルター CFT79](#)

その他の情報

廃棄について

製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

電源	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	600W
集じん容量	ゴミ捨てラインまで 0.3L
	最大容量 0.5L
吸込仕事率	100W
製品寸法	本体のみ: 453×101×171mm
	フロアヘッド・延長パイプ含む: 977×235×171mm
製品質量	本体のみ: 1.4kg
	フロアヘッド・延長パイプ含む: 1.7kg
使用温度範囲	0~40℃
コード長さ	4 m
付属品	すき間ノズル

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00~17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00~17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>